

明けましておめでとうございます！

皆で良い年にしていきましょう！今年もよろしくお祈りします。

～12月の思い出～ 年末恒例の行事で盛り上がりました。



12/1文教クラブでの平和な日常



12/11パコさん英語中学編



12/17エアホッケー大掃除忘年会



勉強机をピカピカに



予想外のハイレベル掃除能力



料理部長



忘年会から登場する人



12/22クリスマス会！



まじめな挨拶



意外とケーキカット上手い



乾杯前に今年を総括



ピザ奉行



ケーキ争奪戦



風船爆破ゲーム



水面張力ゲーム



プレゼント交換-xxxを獲得



最後は一本締め！

今月の司祭のお話

「王さまのごめいれい」

明けましておめでとうございます。今年も無事にお正月を迎えることができたことに感謝したいと思います。2018年が皆さんにとって、実り豊かな年になりますように。

さて、先日本を読んでいて面白いお話に出会いました。読んでいたのはシスター渡辺和子の書かれた『置かれた場所で咲きなさい』というベストセラーになっている本でした。そこにこんな短い言葉が紹介されています。



「王さまのごめいれい」といって、バケツの中へ手を入れる。

「王さまってだれ？」

「わたしの心のこと」

これは小学6年生の女の子が書いた短い詩のようです。冬の寒い朝、雑巾をしぼるために冷たい水の入ったバケツに手を入れたのでしょう。「いやだなあ」「冷たいだろうなあ」という気持ちが心の中にわきあがってきたことなのでしょう。でも、エイっとバケツの中に手を入れる女の子の姿が思い浮かびます。彼女を動かしたのはなんなのでしょう？それは彼女の「心」でした。それは私たちの中にも確かにあるものです。「いました方がいいよ」「いま起きないと」「後回しにしてはダメ」そういった声が私たちに響くところ、それが私たちの「心」です。

新年にあたって決心を立てたいと思います。私たちもこの女の子に負けず「王さまのごめいれい」に耳をしっかりと傾けてそれに従うことができますように。寒くて布団から出るのが難しい朝、あるいはコタツの中でゆっくりとくつろいでいるときにお手伝いを頼まれたとき、さらには楽しいゲームの時間がそろそろ終わって寝る時間がきたとき、我慢して、いやいや・しぶしぶするのではなく、朗らかに「王さまのごめいれい」という気持ちで心の声にパッと従うこと。きっと爽やかに清々しい心持ちになるでしょう。こうやって毎日コツコツ過ごして行くことができれば、2018年は確実に実り豊かな一年になることなのでしょう。楽しい一年のスタートです。

〈碓恵介神父〉

1月の特別活動の予定

1/12 (金)

新春書き初め大会

新しい年への思いを一言で表現しよう！何を書くのか？どのような書体で書くのか？最後に皆の前で発表します。

1/20 (土)

月の黙想会

家族・友人・他の人のために生きたいと思っても実行はなかなか難しい！今回のテーマは「愛徳」。そのように生きることができるよう、お恵みを沢山お願いしましょう。